

ひきこもりをみんなで考えよう！

～誰もが共に生きられる地域社会へ～

2026年

2月14日(土) 13:30-16:00

参加
無料

会場：烏山区民会館ホール

(世田谷区南烏山6-2-19) 京王線 千歳烏山駅 徒歩1分

誰もが個人として尊重され、「共に生きる」社会をつくるには何が必要でしょうか。
本セミナーでは、ひきこもりの捉え方や支援の在り方について、さまざまな立場の
登壇者が語り合います。

1 基調講演「ひきこもりを生きる」

- ・ 長谷川俊雄 氏
白梅学園大学 名誉教授
social work lab MIRAI 代表
NPO法人つながる会 代表理事

2 パネルディスカッション「ひきこもりをみんなで考えよう！」

- ・ 池上正樹 氏
(一般社団法人SHIP ひきこもりと共生社会を考えるネットワーク 代表理事)
- ・ 中村さく 氏 (世田谷はなみずきの会 代表)
- ・ 保坂展人 氏 (世田谷区長)
- ・ 田邊仁重 氏
(ぶらっとホーム世田谷 センター長・世田谷ひきこもり相談窓口「リンク」 運営)

申込方法

Googleフォーム(二次元コードを読み取り、専用フォームからお申込ください)
事前に人数を把握するためにお申込みをお願いしておりますが、
当日参加も可能です。(定員：380名)

※お申込みの際にお預かりした個人情報は、本セミナー運営以外の目的には使用いたしません。



お問合せ 電話：03-5431-5355 / ぶらっとホーム世田谷
主催：世田谷はなみずきの会 / 社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会
所管：世田谷区保健福祉政策部生活福祉課

■長谷川 俊雄 氏

白梅学園大学名誉教授 / 社会福祉士・精神保健福祉士
社会福祉士として現場経験を重ね、福祉臨床・家族支援・精神保健福祉の研究に従事。
厚生労働省「ひきこもり支援ハンドブック」調査研究検討委員会委員長を務めるほか、家族支援や援助職のスーパービジョンにも精力的に取り組む。近年は「social work lab MIRAI」を設立し、ソーシャルワーク研究・家族支援を継続中。



■池上 正樹 氏

一般社団法人SHIPひきこもりと共生社会を考えるネットワーク 代表理事
KHJ広報アドバイザー/KHJ兄弟姉妹オンライン支部長/ジャーナリスト
約30年にわたり「ひきこもり」取材を続け、数千人の本人や家族と関わる。
Yahoo!ニュース「ベストエキスパート2025」グランプリ受賞。
テレビ・ラジオ出演や監修、著書も多数。
2024年、季刊誌『SHIP!』を創刊し、社会に潜む生きづらさと人権課題を発信している。



■中村 さく 氏

世田谷はなみずきの会 代表
同じ悩みをもつ家族が集い、想いを語り合い、支え合う場を運営。
話さなくても、ただそこに居られる居場所を大切に、家族同士のつながりづくりに取り組んでいる。 X (旧Twitter) : [@hanamizukinokai](https://twitter.com/hanamizukinokai)



■保坂 展人 氏

世田谷区長 (前衆議院議員・ジャーナリスト)
2011年4月の世田谷区長選挙で初当選。区内で車座集会ほか、区民参加の意見交換の場を次々と持ち、今後20年の「世田谷区基本構想」をまとめる。
世田谷区長としての取り組みをまとめた「88万人のコミュニティデザイン (2014年・ほんの木)」「闘う区長」(2012年・集英社新書)「国より先に、やりました」「5%改革」で暮らしがよくなる」(2024年・東京新聞出版)ほか著書多数。



Time Schedule

13:30

・開会あいさつ

13:35

・第1部 基調講演
「ひきこもりを生きる」

14:20

・休憩

14:30

・第2部 パネルディスカッション
★テーマ
ひきこもりをみんなで考えよう!
★質疑応答 (予定)

16:00

・閉会

About Hanamizukinokai

世田谷はなみずきの会について

「どう関わればいいのか分からない…」
ひきこもりや生きづらさを抱える
家族として、不安や悩みを
一人で抱えていませんか。

世田谷はなみずきの会は、
同じ経験をもつ家族が出会い、
話しても、話さなくてもいい
そんな、やさしさに包まれた
安心の居場所です。

毎月第2土曜日13時30分～
宮坂区民センター中会議室で
お待ちしております。

★～☑～★連絡先★～☑～★

hanamizuki.setagaya3@gmail.com

主催について
知る